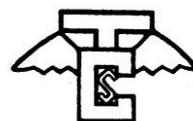


津商って

こんな学校なんです



◎時計台(?)のある学校

この4月、三重県立津商業高校に校長として赴任してきました。今後も定期的に、津商業高校のトピックや生徒たちの活躍の様子を掲載していきます。

第1号は、ちょっと驚いた自分の体験からです。赴任から3週間以上がたちました。当初、なかなか落ち着いて学校内を観察することができませんでした。自分と違って生徒たちは、新入生も含めてとても元気で、すぐに学校生活に慣れていっているようでした。部登録をする前から、放課後には、2、3年生にまじって、すでにたくさんの新入生が動き回っていましたから。

そんなグラウンドの様子を見ていて、ふと、振り返って校舎を見上げると、そこには、「あれ?時計台?」と思える光景がありました。実際には「台」とは言えないのかもしれませんが、それにしても、たいへんかっこうがいい。なんで今まで気がつかなかったのだろうと思えてきました。

聞いてみると、事務室に時計を管理する機械があり、グラウンドで授業をする体育の先生たちや、部活の生徒たちはいつも見ているとのこと。

やはり、自分の目線や見方、それが一方的になると、全体像がつかめないのだ、本当の姿が見えてこないのだと、あらためて感じました。

これから高校進学をめざす中学生のみなさん、ぜひ、津商の「時計台」を見にきてください。とても素敵な学校ですよ。

